

ビジョン(案)の主な修正点

平成 25 年 2 月 20 日

薩 摩 川 内 市

1 月 16 日に開催された薩摩川内市次世代エネルギービジョン策定委員会第 7 回会合において提示したビジョン(案:資料 3-3)に対し、主に以下の 4 点について修正を行った。

1. 「2. 我が国のエネルギー政策の改革の方向性」に関し、昨年 12 月の政権交代前の議論に基づいて作成していたため、その後の新政権による次世代エネルギーの関連政策の動向について追記した(7 ページ~8 ページ)。
2. 「5. 薩摩川内市が抱える課題」について、これまで記載していた事実関係を踏まえ、本市が抱える課題がより明確になるよう、再整理を行った(34 ページ~42 ページ)。
3. 「6. 次世代エネルギーを活用した取り組みの方向性」に関し、これまで空欄であった部分に「本ビジョンにおいて重視すべき点は、本市のみならず、市民、企業、教育機関等が協働で、暮らし方や働き方の変革を促し、持続的に発展するまちづくりを進めることです。」を追記した(46 ページ)。
4. 「8. ビジョンを踏まえた薩摩川内市の未来像」に関し、現時点で将来の自動車の導入方向性を電気自動車に限定することは適当でないと判断し、「環境負荷の低いエコカー」という表現に修正した(63 ページ 2.(3))。

以上